

補習校便い

2015年度第3号 2015年7月4日発行 チューリッヒ日本人学校日本語補習校

ホームページ www.jszurich.ch



校長 大久保 芳子

夏休み

生きていく中では、正しいのか間違っているのかわからないのに決断しなければならないときが結構多い。私の仕事は、大きな決断を要求されることは少ないが、毎日のように小さな決断をしなければならないことが起こってくる。学校で仕事をしているので「これから大人になる子どもたち」に関する問題が多いわけで、正しいかどうかは横において、まずは子どものことを考え、「こうしよう」と決断することになる。

正しいことばかりしようと思うと、^懐の小さい人間になってしまうと思っている。補習校の子どもたちに、「誤りを恐れないことが大切だ」と言っているが、もちろん自分でもそう思っている。正しいことばかり求めていたら、心の自由がなくなる。正誤、善悪、建前と本音の間の懐が広いほど人間が大きくなる。生きていくうえで、余裕とか余地とかは大切なものだ。

日常生活に心地よい風を吹かせてくれるのが、夏休みだ。

どんなに難しい問題が降りかかってきても、心配事があっても、私は授業をしている間は自分を忘れていく。それがありがたい。自分を忘れていく時間は自分を知る力になる。おかしなことだが、問題を忘れていくときに問題を克服する力が養われる。客観的に見られるようになるのだろう。

大きな問題が襲ってきたときは、趣味やスポーツなどで、問題を忘れる時間を持ったほうが良いと思う。妻として母としての日常生活の仕事は何と頭を混乱させるものだろう。集中するということができない。日常生活の中では、問題を忘れることができない。日常生活以外のことに、あえて自分を放りこまないと、問題を克服していく力を生み出すのは難しいと思う。

夏休みがやってくる！

大人にも子どもにも、夏休みは日常生活を少し斜めにして、風通しをよくして、何かに集中できるような時間を持ってほしい。それが力になるからだ。新しい体験をし、どんな小さいことでもいいので「自分が変わる」という経験をしてほしいと思う。先が見えないところに一步踏み出すという「勇気」を養うためには、自分が変わるという体験をしていなくてはならない。「生きる力」とはこういうところで養われるもので、授業中ではないのである。いくら頭に知識を詰め込んでも、それを使えないと何にもならない。溜めこんだ知識を生活に生かしていくには、他のさまざまな要素や条件が必要となる。

夏休み。自分が変わるような体験をして、新しい目で「自分を取り巻く世界」を見てほしい。

お知らせ

1. 漢字総復習試験

漢字総復習試験に合格した皆さん、おめでとうございます。小学部は73.3%、中学部は60%の合格率でした。小学部平均点は76.6点、中学部は66.7点でした。残念ながら不合格だった皆さん、試験を受けられなかった皆さん、追試験を受けましょう。本年度の追試は8月15日に行います。

追試験（申し込んだ児童・生徒対象）

追試日	： 8月15日（土曜日）
追試時間	： 10：20～11：00
	11：00～11：40
	15：00～15：40
	16：10～16：50

今年度の小学部の結果は、昨年度よりよくなりました。しかし、中学部の結果が、芳しくありませんでした。中学部が自主的に学習するよう、さらに指導に力を入れ、励ましていきます。

2. 避難訓練実施

6月20日（土）に避難訓練を行いました。「お・は・し・も」つまり「おさない、はしらない、しゃべらない」そして「もどらない」、という基本行動を励行させ、非常時に落ち着いて行動でき、園児・児童・生徒が安全に避難できることを目的に行っています。例年通り時間を計り、避難経路を確認しました。

避難場所は火元によって異なり、家庭科室が火元の場合は、校庭の砂場近くにあるりんごの木の横になります。今回は、小雨も降ったため、避難場所がバスケットコートになりました。さらに、体育館の辺りが火元の場合は、公園の民家側が避難場所になります。いずれにしても、火災が起きた場合は、先生の指示に従い、校内放送をよく聞き、正しい避難場所に迅速に避難することが重要です。また、火災を発見したら、各階の女子トイレのドア近くにある非常ベルを押すように指導しました。

また、今年度も、校舎内にいらした皆様のご協力を得て避難訓練を実施しました。保護者の皆様にも、実際に非常口から非常階段を下りていただくことが大切だと思っています。

ご協力をありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



3. 作品応募について

各種作品応募は、学校から配付された「作品コンクール年間予定表」をもとに、各自で案内サイトの応募要項をご覧くださいようになっています。案内サイトあるいは補習校ホームページからダウンロードした応募票を作品に添えて学級担任に提出してください。

4. 「お知らせ」メール配信について

「補習校便りお知らせ」の行事予定で既にお知らせしている参観日・懇談会日程などの「ご案内」を保護者代表を通じてメール配信することについて、賛否を各クラス懇談会で尋ねました。その結果、今後もこれまでどおり「参観日・懇談会のご案内」は紙面配信となりました。

5. 2・3学期の行事予定

8月15日	2学期始業日	2016年	
9月5日	授業参観・懇談会	1月9日	3学期始業日
10月3日	前期連絡表配布	1月30日	公開授業日
10月10日	秋休み	2月20日	スポーツ休み
10月17日	書道(小5年1組、2組 小6年2組)	3月19日	修了式・卒業式 3学期終業日 後期連絡表配布
10月24日	書道(小4年1組、2組)		
10月31日	漢字検定試験(希望者のみ)		
11月7日	新入生対象学校説明会		
11月14日	書道(小3年1組、2組、3組)		
11月21日	書道(小6年1組)		
12月19日	2学期終業日		

*補習校での大使館巡回サービスは、8月29日、10月31日、11月28日、2月27日の10:00~12:00、14:00~16:00に行われます。

☆書道について

用具は学校のものを使います。汚れてもいい服装で登校してください。

6. 9月12日(土) 補習校保護者会主催バザー

バザー当日の、授業時間変更は後日お知らせします。補習校教員は高等部と共同の<うどん>コーナーで皆様をお待ちしております!

7. ウスター駅付近の交通規制について

9月5日(土)の授業参観・懇談会日には、ウスター市祭りがあり、学校前の道路が通行止めとなります。9月19日(土)にはグライフェンゼーマラソン大会があります。当日、ウスター駅付近は交通規制がありますので渋滞が予想されます。時間に余裕をもって登校させてください。



8. 夏休み中の図書室の利用について

7月13日(月)から8月12日(水)の平日に利用できます。土・日・祝日は利用できません。利用時間は、午前10時から午後2時までです。

夏休みの図書室の利用は、貸し出し・返却のみです。長期休業中に図書室に行くときは、必ず職員室の全日制の先生に声をかけてください。帰るときも、職員室の先生に声をかけてください。

1回に貸し出す冊数は、5冊以内です。本を借りるときは、必ずカードに記入してください。

☆注意

- 貸し出しリストは、一杯になったら、いちばん下の専用引き出しに入れておいてください。
- 返却コーナーとあるのは全日制用です。全日制の図書係の生徒が整理することになっています。補習校は、各自で元の棚に戻してください。
- 返すときは、本についている分類番号に従って返却してください。例えば、913Aの図書は、913の棚に返却してください。絵本は、シールの色とひらがな一文字を参考にしてください。(もし、本を戻す場所がわからない場合は返却コーナーに本を置いてください。)



9. 注意

- ◎ 授業の教室以外の場所では、保護者の皆様の責任においてお子様の安全を守ってくださいますようお願いいたします。特に、体育館、校庭でお子様が遊ぶときは、保護者あるいは監督者が必ず付き添ってください。そして、「遊具を片付けるように」というひと言を忘れずにおっしゃってください。

なお、学校用具は大切に扱ってください。下校時にお子様が遊具を片付けたかどうかの確認をしてください。

10. ボランティア活動 ご登録ありがとうございます

補習校は多くの面において保護者の方々の支援をいただきながら、学校教育活動を営んでいます。できるときに、できることをしていただければありがたく思います。

運動会ボランティア 暑い中、ボランティアの皆様のご協力により無事終了しました。深く感謝申し上げます。

芝刈りボランティア 本年度の補習校の芝刈りは3回です。1回目は6月27日に行われました。子どもたちが元気に芝生の上で遊べるようにお手伝いいただいています。

図書室ボランティア 土曜日にたくさん子どもたちが、海外では特に大切な本を大いに利用します。ボランティアの方には、図書の整理整頓、本の修理などをお願いしています。

募集中

和太鼓ボランティア ボランティアで太鼓のたたき方を教えてくださった保護者の皆さん、大変お世話になりました。心よりお礼を申し上げます。今年も補習校有志の子どもたちが練習の成果を発揮し、運動会でも力強くたたき、見事な演奏を披露してくれました。

来年度に向けて、ボランティア活動として和太鼓を子どもたちに教えてくださる方を募集しています。

その他

体育館と運動場の遊具管理のボランティア 遊具が片付けられていないのに気づかれたとき、片付けてくださると、大変助かります。

11. 寄贈

今年も、M.P 様、J 様より、「夏休み前に、できるだけたくさん子どもたちにいいお話を読んで欲しい。」という熱い思いで課題図書12冊をご寄贈いただきました。

いただいた図書は、図書室の蔵書として大切に読ませていただきます。心よりお礼を申し上げます。

寄贈図書目録

第61回青少年読書感想文全国コンクール課題図書(小学校)

クレヨンからのおねがい!	小学校低学年
はこぶ	小学校低学年
あした あさって しあさって	小学校低学年
かあさんのしっぽっぽ	小学校低学年
かぐやのかご	小学校中学年
ぼくはうちゅうじん	小学校中学年
パオズになったおひなさま	小学校中学年
お話きかせて クリストフ	小学校中学年
ちいさなちいさな めにみえないびせいぶつのせかい	小学校高学年
レジェンド!	小学校高学年
ぼくとテスの秘密の七日間	小学校高学年
ぼくの、ひかり色の絵の具	小学校高学年



楽しかった運動会、盛会裏に終了



6月7日、チューリッヒ日本人学校主催、チューリッヒ日本商工会共催の大運動会が開催されました。世界中に数多くある補習校の中でも本校は、競技場を借りて、全日制と合同のまさに日本の大運動会が経験できる数少ない補習校です。本校の児童・生徒は、ここスイスで「日本の大運動会」という貴重な体験ができるなんて素晴らしいですね。

天気が心配されましたが、当日は快晴の運動会日和の下、子どもも大人も夢中で汗を流し充実した一日でした。赤組も白組もよくがんばりました。子どもたちが生き生きと躍動し、一生懸命応援する姿は、見ていてすがすがしい気持ちになります。ご参加いただいたご来賓の方々、競技委員として協力をいただいたボランティアの皆様、また保護者の皆様に心より御礼申し上げます。



子どもの広場

小学五年一組

運動会について書きました。

私はリレーに出ることが何だかよかったです。それは、去年の運動会でぼうしをなくして最後になってしまったからです。

今年、私は赤組で、赤組が初めて走ってきたとき、心の中で「がんばるよ！」とさけびました。そして、バトンを前の子からもらい、一番で次の子にバトンを渡すことができました。最後は赤組が勝ち、今年の運動会は楽しかったです。

今年の運動会はとても楽しかった。天気もよかったし、だれもかぜをひいていなかったからだ。

私はパン食い競走が苦手だったが、今年はず、なんと一番になった。なぜなら、パンのふくろを上からかじったからだ。今までは、ふくろを下からかじるとくるくと回り、ほっぺに当たり、なかなか取れず、最後は手で取っていた。上からとる作戦だとパンが回らないので、来年もこの作戦を使いたい。

今日は特別な日でした。一年間待ちに待った運動会があったからです。天気はとてもよく、ウスター運動場には青空が広がっていました。

いちばん楽しかったのは、太このえんそうでした。この日のために半年以上の間、毎週授業の後に練習をしていました。いつもうでがいたくなかったけれど、がんばりました。

朝から、まちがえたらどうしようと思って、きんちようしていました。でも、本番ではまちがえずにでき、全員よくたたけていました。たくさんのほく手をもらってうれしかったです。来年もまた太こをたたきたいです。

私が運動会で楽しみにしていたことは四つありました。

一つ目はつな引きです。たくさんの友達と力を合わせて、気合いを入れてつなを引っ張ると頭の中が真っ白になります。

二つ目は大そうじです。いろいろなことをしなければならぬので面白いです。

三つ目はリレーです。私は黄色いはちまきで第五走者として走りました。私は必死に走り三位になりました。短い距離なのに、どつつかれました。アンカーの友達ががんばってくれたので一位になり、めちゃくちゃうれしかったです。

四つ目はお弁当です。ママの作ってくれた

お弁当がとってもおいしかったです。今年も白組が負けてさんねんでしたが、来年は赤でも白でも絶対勝ちます。

私のいちばん心に残った競技は、みんなで大掃除だ。いちばん暑い時間だったからやる気がなくてつかれていた。だけど、お兄さんたちがやり方を見せてくれたらおもしろそうだった。ちりとりでボールを入れるとき、ボールがいつも他の所に転がったので、はずかかった。ぼうの下を通るとき、ぼうがたおれてやばい、と思った。だけど、先生が「たおしたまま走っていいよ。」

と、言ってくれたので、ラッキーと思った。となりを友達が走っていて、勝ちたいと思った。と中までは同じ速さだったのに、友達のほうが、足が速くて二番になり、私は三番になった。友達には負けたが三番になれてうれしかった。



ぼくにとっての運動会ベストスリーはパン食い競走、みんなで大掃除とぼう引きです。

三位は、ぼう引きかつな引きのどちらにしようか考えました。どっちも気合いをいれて、最後まであきらめなかったからです。ぼくはぼう引きを選びました。なぜかという、二回戦ではストップしなければならぬほどみんながぼうを引っ張ったからです。

二位はパン食い競走です。なぜかという、スイスにはなく、さらにぼくが二位になったからです。

そして、一位はみんなで大掃除です。どうしてかという、ただの百メートル走みたいに見えるだけでなく、いろいろな物が上手にミックスされて大掃除を表現しているからです。それから、ぼくは「目指せ、宇宙一の運動会」というテーマがすごいと思いました。ぼくにとっては、宇宙一の運動会だったと思います。

運動会の案内をもらってから、ぼくは運動会が楽しみでしかたなかった。運動会の日の朝、ぼくと弟は遅刻することのないよう目覚ましを合わせた。競技場には、わくわくしながら早めに行き、競技を見るのに良い場所を取った。準備オッケー！

運動会が始まった。ぼくの姉と弟は赤組で、ぼくだけが白組だったのが少しいやだった。いきなりぼくの百メートル走からスタート。そしてぼくはその一列目。

「位置についてパーン！」

ぼくはいちばん初めに白組の点数をとろうと一位を目指し、必死に走った。そしてぼくはいちばん初めにゴールの白いテープを切るこどができ、うれしかった。次の競技も一位を取りたい、という思いが強まってきた。

結局最後には、白組は負けてしまった。とても暑い日だったけれど、思い出に残るとても楽しい一日だった。

六月七日に運動会があったのでいやでした。なぜなら、ぼくの誕生日だったからです。にもかかわらず、いいこといっぱいありました。例えば天気が晴れだったり、友達に久しぶりに会ったり、仲の良い子と同じ赤組だったり。

ぼくはずっと大掃除競走を試みてきたので、ついにすることができてうれしかったです。そして、ぼくのゴッティとおじさんといとこも、ぼくのために来てくれたので、すごくうれしかったです。

お母さんの作ってくれたお弁当は、ぼくの好きだからあげやハンバーグが入っていて、その後はお母さんのミニケーキを食べることができ、うれしかったです。

のチームの赤組が勝ったことです。

競技で楽しかったのは、リレーと「みんなで大掃除」です。リレーはバトンをわたすとき、落とさないかドキドキしました。それから「みんなで大掃除」は足の速さではなくて、ボールをどう運ぶかが大切だから、楽しかったです。

今年はお母さんがいなかったのですが、お父さんがお弁当を作りました。友達のお母さんたちから

「これ本当にお父さん一人だけで作ったの。」と言われました。なぜならお父さんはスイス人なのに、卵焼き、唐揚げやおにぎりを作っていたからです。ぼくはソーセージを焼いて手伝いました。とってもおいしかったです。



ぼくは、毎年運動会が楽しみです。なぜなら、スイスの学校にはないからです。今回いちばんうれしかったのは、ぼくたち

小学五年二組

運動会について書きました。

今年の運動会の百メートル走で一番になった。ぼく以外みんな女の子だったからか、いくつかをはいていたからか、ぐう然からかは分からないけれど、一番になれてうれしかった。

昼休みの後、太このえんそうをした。太この練習は十一月に始まり、十六回太この練習に出た。つまり、十六時間練習したことになる。

今回太こを教えてくれたのはNさんだ。Nさんは太この経験者だったので、すごくうまくて格好良かった。Nさんのおかげで本番もうまくできた。

すぐくきんちようしたけれど楽しかった。来年また太この活動に参加したい。

私はパン食い競走をしました。パンを取ろうと思ったら、どうしてもうまくいかなかった。なので、おじさんに手伝ってもらわなければなりません。本当はピリになるところでしたが、パンをくわえてゴール直前四メートルの所を走っている人がいました。私はピリにならないようにビューンとその人を追いこしました。

その他の百メートル走、六十メートル走で

は、一等になれてよかったと思えました。今年の運動会も最高でした。

五年生の運動会といえ、みんなで大掃除。最初はすぐくきんちようしていましたが、一番は無理とあきらめていました。一番を取り、すごく良い天気の中で運動会を楽しく過ごせました。

百メートル走は思いっ切り走りましたが、残念ながら三位でした。

待っていたぼくのいちばん好きな競技、ぼう引き。一回戦は五対四で勝ち、二回戦は四対四で引き分けでした。

太こえんそうは、土曜日の学校の一時間前に練習をし、家でも練習をしていました。ぼくの番のとき、できるだけおねを張ってたたきました。楽しかったし、まあまあよくできたと思っっています。

みんなで大掃除は、並んでいるときはすぐくきんちようしていましたが、やってみるとかん単で一番になりました。

よい天気の中、運動会ができて、さらに赤組が勝つてうれしかったです。また来年もできたら参加したいです。



私にとって、運動会のプログラムで最も楽しかったのは、パン食い競走とみんなで大掃除とリレーでした。

パン食い競走では、上手にパンを取れず、先生が助けてくれました。今思い出しても笑ってしまいます。結果は五位でした。

みんなで大掃除では、とてもきんちようしました。なぜなら、ほうきで掃除をするのが苦手だからです。ここでも、結果は五位でしたが、とても楽しかったです。

リレーでは二回走りました。私は走るのが好きなので、うれしかったです。しかも一位でした。

運動会は赤組が勝ちました。私は赤組で、私の組は一度も勝つたことがなかったので、すごくうれしかったです。

今年勝てば、四勝三敗で勝ちこしなので、「がんばって勝つぞ。」

と、私は全ての競技に全力投球でのぞんだけれど、白組の敗北を言いわたされたときは、「ガーン。」

とショックで、

「なんでなの！一生けん命やったのに！」と、心の中がもやもやしてしまいました。

でもその後、今年のバッジに私のデザインが選ばれたので、前に出てインタビューに答えなければなりません。言いたいことが全部言えなかったけれど、バッジを見た人

がメッセージを受け取ってくれたらうれしいです。

ぶち合わせ太このとき、きんちようせず楽しくできて、とてもいい気持ちでした。

来年は、目指せ、四勝四敗。

中学二年一組

自分流「枕草子」他

自分流「枕草子」

春はひるつかた。やうやうあつくなりゆく。あまた花が咲きたるが、花粉症が心うし。されどねんず。また、をかしげなる鳥の飛びたる。

夏はつとめて。外すでに明るし。鳥の音すでに聞こゆ。いとど暑き日がつづく。夏休みに入り、やがて日本に行くに、飛行機に乗りたるに、長きは心うし。

秋はひねもす。周りにありし木の葉の色うつくし。やうやう寒くなりゆくは心うし。なほ朝と夜は暗し。外に行く時はやや減りつつ。

冬はつとめて。朝、起き出で外を見るに、雪積もりたるこそ、うつくし。されど外へ出るに寒きたるも心うし。



自分流「枕草子」

春ははな。蒲公英(たんぽぽ)の黄色き絨毯に、すずなの強き香、いとをかし。黄色き絨毯の中、かけめぐりし、真っ黄になりたり。

夏は西瓜(すいか)。友と遊びて笑うなど、いろいろし、汗もしとどになりたれば、プールに入る。さらに、冷えたる、あまし西瓜を味はふ。

秋は赤、黄、茶色。葉落ち、茶色きさびしげな時。されど、実によるづ色しき木の葉に、心地よき風もをかし。

冬は雪仏(雪だるま)。雪の降りし、白きをかき山に日出でる。いと寒き中そりにてすべり、雪合戦を楽しみて、雪仏(雪だるま)作る。家に帰りて、温かきお茶を食らふ。

「説明のしかたを工夫しよう」

比較して説明する

映画は本と似たものだが、本とはまた違った魅力がある。本と比較しながら、映画のおもしろさを説明する。

まず、共通点は、どちらも楽しむためにあるという点だ。

次に、主な相違点を二つ挙げる。一つ目は、楽しみ方だ。映画は見て楽しむのに対して、本は想像して楽しむ。例えば、本では「この場面を実際に見たいな。」ということがある。でも、映画ではそういうことは絶対がない。

二つ目は、時間だ。本は、読み終わるまでに何日間もかかることがある。いっぽう映画は長くても三時間しかかからない。

これで、本と映画の違いがわかったと思う。読んで想像する本も自由があつてよいが、目

で楽しめる映画もまた、感情が直接伝わってきて、わくわくするところがよい。

いわむらかずお氏の講話会の感想

僕は最初、いわむらかずお氏の講話会にあまり行きたくありませんでした。でも、講話会が終わったら、行ってよかつたと思ひました。

最初の質問会で、彼は大勢の子どもたちの質問に細かく、おもしろく答えてくれました。ですから、いわむらかずおさんが子どもを大好きなのがよくわかりました。途中、彼は、何回もジャケットのポケットからねずみの頭だけを出して見せました。僕はいちばん後ろに座っていたので、そのねずみが本物かどうか、はっきりとはわかりませんでした。

次に、いわむらかずお氏は、「りんごがひとつ」と「もりのあかちゃん」の二冊の絵本を読んでくれました。とても上手でした。彼は顔の表情を絵本の話に合わせたり、背後に聞こえる森の音までも全部自分で表現したりしました。こんなに絵本をおもしろく読める人を僕は他に知りません。

最後に、いわむらかずお氏は、みんなにサインをくれました。こんなに僕たちに時間を取ってくれて、とても優しいと思いました。僕はいわむらかずお氏は、とても子ども好きで、優しく、おもしろい人だと思いました。



いわむらかずお氏の講話会の感想

いわむらかずお氏は、とても優しい人だと感じました。それに、自分の本を僕たちに読んでくれたときは、とてもおもしろくて上手でした。僕たちが楽しめるように、心を込めて読んでくれました。

また、一冊を書くのにどれぐらいの時間を使うのかを教えてくださいました。いわむらかずお氏は、りんごの話とすずめの話を聞かせてくれました。

最後に、本を持ってきた子どもたちには本の中に、持っていない子どもたちには白い紙に、サインをしてくださいました。

中学二年二組

今いちばん楽しいこと

今私のいちばん楽しいことは、友達と会うことです。ほぼ毎日、学校と近所の友達に会って、しゃべっています。

ずっと会っていなかった友達が来て、しゃべりかけてくれるときは、すごくうれしい気分になります。

近所の友達とは、会ったら外で遊んだり、どこかに行ったりします。一輪車をしたり、ねこと遊んでなでたりします。一輪車をするときは、私の一輪車の知識を友達に教えてあげられるのがすてきだと思います。だから一輪車が好きです。

今いちばん楽しいことは、もうずいぶん前からやっている水泳です。

なぜ水泳が楽しいかというと、試合で自分のタイムがどんどん速くなっていくからです。例えば、クリスマスのころ、クロールを百メートル泳ぐのに一分十三秒かかりましたが、五月には一分十秒になりました。タイムが短くなるたびに、僕はうれしくなります。

理由はもう一つあります。トレニングが楽しいからです。トレニングは、月曜日、水曜日、金曜日、土曜日に行きますが、土曜日は日本人学校があるから行けません。でも、一週間に三回でも十分だと思います。

トレニングでは大変なこともあります。終わったら気持ちいいです。

水泳は、筋肉を鍛えるためにはいちばんいいスポーツだと聞きました。泳ぐには、体全体の筋肉が必要となります。腕の筋肉は水がかかるので、いちばん力が必要です。足は腕のサポートをしています。ばた足をすれば、腕の力だけよりもずっと速く進めます。その次に大切な筋力は、腹筋です。クロールの場合、息をする時に必要です。それに、体が板のようになっすぐに泳ぐために腹筋が必要です。まっすぐ泳ぐと、水の抵抗が減ります。水泳はグループでも一人でもできるので、それも今いちばん楽しいことの原因です。



今、僕にとっていちばん楽しいことは、寝室でごろごろすることです。昔（小学生のとき）は、外で遊んだりゲームをしたりするのが好きだったのですが、なぜか家に閉じこもって何もしないのが好きになってしまいました。マンガを読んだり、動画を見たりするほかに、ベッドで寝るのがとにかく好きです。いちおう楽団にも入っているのですが、それはただの趣味で、好きですが、いちばん好きではありません。

なんだか違うものを好きになろうとネットゲーム（オンラインゲーム）やアニメを見まくったこともあります。でも何年後、バイクの免許をとってスイス全土を走りたかったです。多分それが、その時のいちばん楽しいことだと思います。

でも今は、楽しいことがないこんな自分がとても嫌いです。僕はもっと音楽に没頭したいと思います。もしできたならトランペットのほかに、ギターもしたいと思っています。そう思うと僕は寝室でごろごろするほかに、音楽も今いちばん楽しいことだと思います。でも、たぶん二、三年後には、いちばん楽しいことはかわっていると思います。そして、ごろごろするのもいいですが、たまには外へ出て友達と遊ぶのもいいかもしれませんね。



僕が最近よくやっていることは、YouTubeでビデオを見ることです。どんなビデオを見ているかときかれたら、僕は「説明できないくらい、いろんなビデオを見ています。」と答えます。このいろんなビデオの中からいちばんよく見ているのは、Let's PlayとFACTSビデオです。

Let's Playは、YouTuberがゲームをしながらコメントしたり、何かのテーマについて話したりするビデオです。説明を聞くだけでは、あまり楽しいと思わないかもしれませんが、一度見たら、けっこうはまると思います。

FACTSビデオは、世界の不思議なことや、あまり知られていないことを教えてくれます。たまに知っておいたほうがいいことが出てくるので役に立つこともあります。

他にまだいろんなビデオがありますが、書ききれないので終わりにします。

「今いちばん楽しいことは何ですか」ときかれたら、五分から十分考えないとわかりません。なぜかという、これがいちばん好きとか、あれがいちばん好きとは言えないからです。

今楽しいことは、サッカー、ドラム、アニメ、ゲーム、友達と遊ぶことです。でも、よく考えたら、スポーツが今いちばん楽しいです。スポーツ全部ではなくて、チームスポーツがいちばん楽しいです。ぼくは、動かないと退屈になってきます。だからスポーツがいちばん楽しいと思います。

今はサッカーをしています。サッカーク

ラブシュテーターファーで、ゴールキーパーです。去年は、そんなにいい年ではなく、三回だけ勝ちました。

もう一つの好きなスポーツは野球です。日本でいつもキャッチボールとか、友達と野球とかをしています。スイスでは、チームとかには入っていないのですが、スポーツの時間には、野球をしています。

でも、前に書いたように、ほかのものも、ぼくにはすごく楽しいです。友達と遊ぶのと、スポーツがぼくにとっていちばん楽しいから、チームスポーツが好きなのです。だからスポーツは、しばらくの間は、やめられません。

「ピンポン」玄関の呼び鈴が鳴った。母は、「友達が来たよ。」と僕に声をかける。

この時僕は、いちばんわくわくする。なぜかという、友達と遊ぶのが、今いちばん楽しいことだからだ。友達と遊ぶことは、いつも楽しい。なぜなら、いっしょにサッカーや水泳をしたり、街の中を歩いて話したり、ゲームをしたり、食べたりできるからだ。僕にとっては、友達は勉強より大事だ。僕は一週間の中で、大体四日間は、放課後二時間以上遊びに行く。最近いちばん楽しかったのは、オンラインゲームを、スカイプしながら友達といっしょにしたことだ。一人でゲームをしてもおもしろいけれども、友達とゲームをしたら、チームで遊べて、スリルがあって、とてもドキドキする。そして、一人でゲームをすると、友達を助けることはないけれど、友達とゲー

ムをすると、助け合えてよいと思う。今ピンポンと鳴ったので、僕はこれから遊びに行く。

僕の今いちばん楽しいことは、友達と会うことです。三人か四人でサッカーとかゲームとか、会話をするのが大好きです。みんなであっつぱかなことをするのが好きです。なぜなら、友達といっしょなら、なにか自由な気持ちになれるからです。辛いときや、さみしい日に友達と会ったら元気になります。一回、僕はテストであまりよくない点数を取った時に、友達が僕の所へ来て「Y、見て、僕もだめだったよ。」と言ったので、僕はうれしくなりました。これが、僕が友達と会うことを、今いちばん楽しいことにした理由です。

今いちばん楽しいことは、学校の家庭科の調理実習です。毎週木曜日に調理実習があります。クラスは半分に分かれて、各々先生が違います。この半分のクラスがさらに四グループに分かれます。一グループは三人ずつです。私は男の子と女の子のグループに入っています。

毎週違う物を作ります。今まで作った物は全部おいしかったです。特にラザニア、いちごケーキ、コルドン・ブルーはとてもおいしかったです。いつも三人分かれて料理をします。一人はサラダ、一人は肉料理、一人はデザートです。実習中はいつも面白いです。なぜかという、いつも男の子たちが悪いこととか、変なことをするからで

す。例えば、水をかけ合ったり、ふぎけて叩き合いをしたりします。でも、先生に見つかりと、その子たちは、床や台の上などをきれいにしなければなりません。それを見て私たちは「バカだなあ。」と笑っています。そして食べたあとに、食事はどうだったかを紙に書きます。

調理実習は楽しくて、時々家でも作っています。みんな「おいしい。」と言って食べてくれます。ただ、調理実習は料理を作る前に、いつも理論の授業があります。それはとても退屈で、それだけがこの調理実習のおもしろくないところです。

今いちばん楽しいことは外で遊ぶことです。私の住んでいるマンションの前には、広い遊び場があります。そこで小さい子から、大きい子まで、たくさん子どもたちが遊んでいます。

レーちゃんという女の子がいます。まだ一歳半です。私と、エーちゃんと、友達のアーちゃんは、いつもレーちゃんのめんどろを見ています。歌が大好きで、いつもいっしょにABCの歌を歌っています。

また、レーちゃんはいつもダンスをしています。歌が聞こえたと、いっしょに歌ってダンスをしています。歌を歌ったり、おどったりする姿はほんとうにかわいいです。遊び場には、まだたくさんの子もがいます。レーちゃんが外に出たとたん、みんなレーちゃんの所に走っていきます。レーちゃんはまだ一歳半なのに、もう私の周りではいちばんの人気者になっています。レーちゃんは、私の名前を正しく言えませ

ん。「サ」を「タ」としか言えないので、その言い方がとてもかわいいです。

